

No.	15-7-1	場所	高森町牛牧米の沢上平（宮沢川上流）		次世代への継承キーワード
名称	①土石流で被害を受けた牛牧神社上段の上平一帯 ②宮沢川の氾濫により土砂と流木に埋まった牛牧神社上段の水田			地域コミュニティ	
災害現象	土石流			河川	宮沢川
補足事項				支流	

高森町吉田地区では、大島川から押し出された土砂が出砂原集落を埋めた。巨岩を積み上げた長さ約 500mにわたる惣兵衛堤防は、200 年以上もこの地域を守ってきたが、竜の背のごとく盛り上がった天竜川は堤防を乗り越え、地上部のほとんどが押し流された。田沢川は鉄砲水により下流一帯が一面河原となり、11 名の犠牲者を出した。

●被害状況：
宮沢川の上流（米の沢）の山津波で必死の水防作業を行ったにもかかわらず、牛牧の牛牧神社上段の上平一帯は大きな被害を受けた。
また、宮沢川の氾濫により土砂と流木で牛牧神社上段の水田地帯は埋没し、壊滅的被害を被った。

●体験談：○○
どどどど、ざあざあ、今だに不気味な音が耳のおくに残って居る様な、おそろしかった三六・六集中豪雨、前日よりはげしい雨にそばの川の水は泥水と変わり、水かさはどんどんふえるばかり、前の畑の石垣が少し崩れ始めた。**困ったなと思いきやあわてて畑の持主へ電話をかけたがなかなか通じない。ふと上の方を見ると通学道路ばたの崖がいやな音を立ててだだだばきばきと二度崩れ落ちて道はふさがれてしまった。どうなる事かとおろおろして居ると又もその少し奥の方で大きな音と共に崖崩れた。ああと思う間に大木も小さい木々もたっただけでずり落ちて来て川へ倒れた、其の附近へ家の物や五六人の人が川へ押しよせて来ている木を取りのぞきにいつている。もしやうまってしまったのではないかと思ったら体が固くなってしまった。すると、おおいおおいと大声で叫びながら誰かかけてくる。もうだめだと思いきんとして声もでなかった。**
（「災害の市田郷」より）

記 録



被災した牛牧神社上段の上平一帯



被災した水田地帯

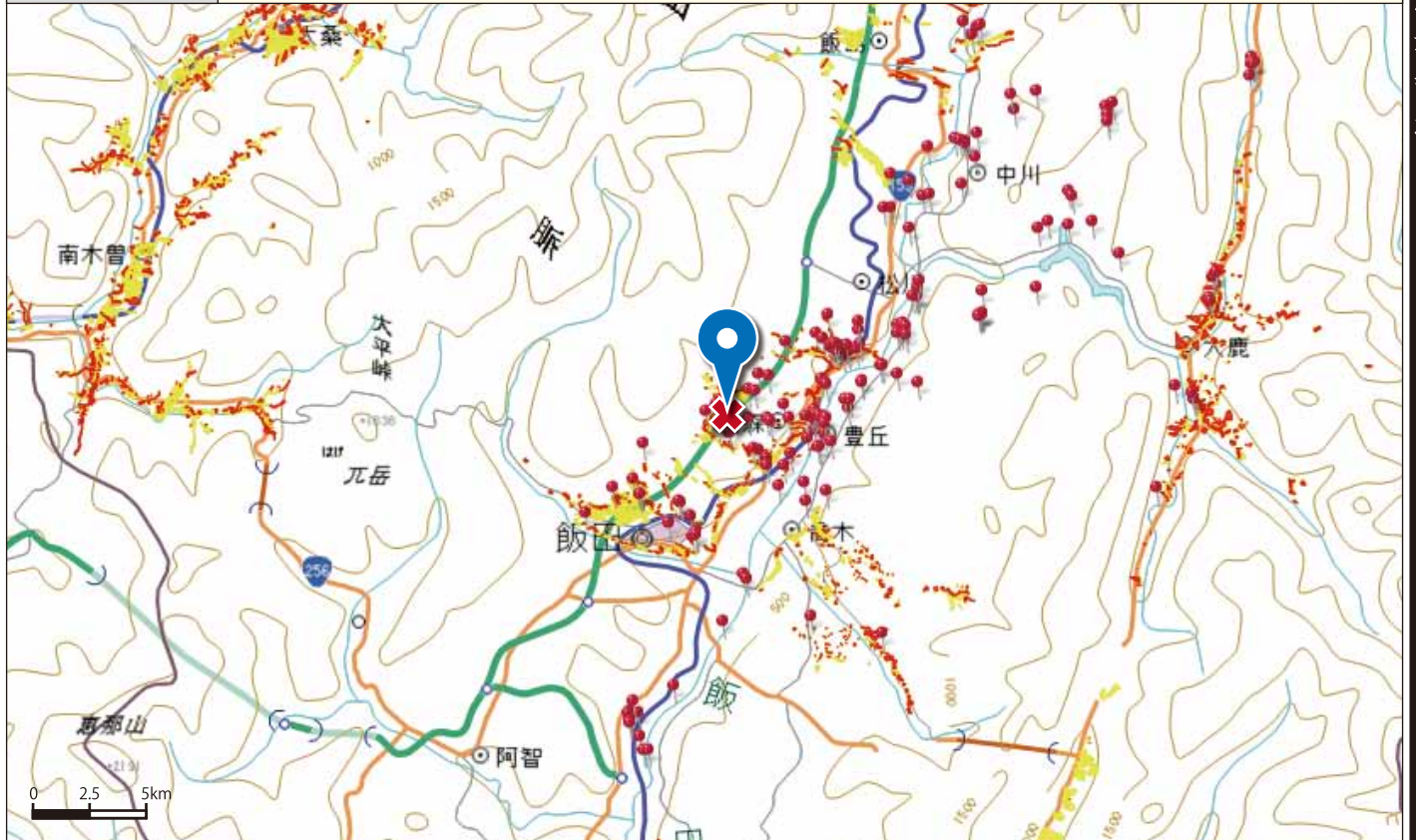
出典 「水害から生命・財産を守りましょう」p.6/「36 災害 20 周年記念 災害の記録」p.23/「災害の市田郷」p.77

備考

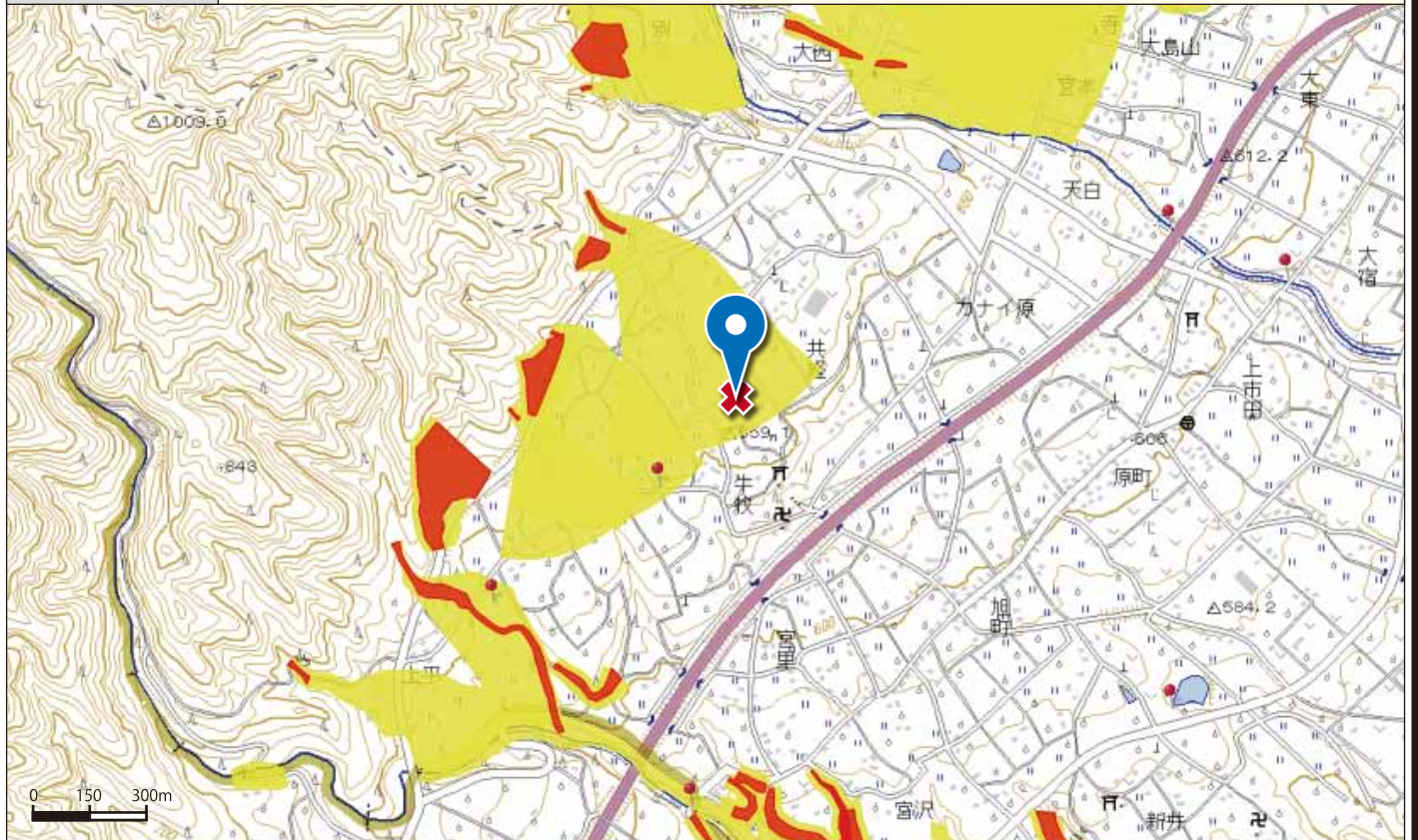
No.	15-7-1	場所	高森町牛牧米の沢上平 (宮沢川上流)	緯度	35.556178
-----	--------	----	--------------------	----	-----------

名称	①土石流で被害を受けた牛牧神社上段の上平一帯 ②宮沢川の氾濫により土砂と流木に埋まった牛牧神社上段の水田	経度	137.848884
----	---	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土石災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土石災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土石災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土石災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---